

補助金評価シート

区分	重点 <b>重点以外</b>	補助根拠	法令補助 ・ <b>その他補助</b>	開始時期	令和4年7月1日	終期	令和5年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市ごみ収集事業者緊急支援事業 原油価格高騰の影響により、ごみ収集運搬経費が増大しているなか、ごみ収集事業の維持のため、市内の家庭系及び事業系のごみ収集事業者へ支援を行う。						
款・項・目	衛生費 清掃費 清掃総務費						
所属等	環境部 循環社会推進課 管理グループ 電話025-226-1423						

年度		令和2年度（年目）	令和3年度（年目）	令和4年度（1年目）	
予算額等の推移	予算(千円)			27,750	国 27,750
	決算(千円)			16,620	国 16,620
補助率				ごみ収集車両1台あたり3万円	
目標		市内における一般廃棄物収集運搬の維持継続 <目標が数値でない場合の評価方法> 事業者が継続的に一般廃棄物を収集運搬できたかどうか。			
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上				
	達成率 80%以上				
	達成率 50%以上				
	達成率 50%未満				
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください				市内の家庭系及び事業系のごみ収集事業者73者に対し支援を行い、市内の一般廃棄物収集運搬の維持継続を図った。
補助事業者による情報の公表		事業者の広報物、決算資料など			

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	×	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 申請台数によって補助額が5万円未満の場合もあるが、原油高騰の影響を受けるごみ収集事業者の収集運搬の維持に必要である。				
	<g～hにおける取組> 目標の数値化が困難なことから、ごみ収集運搬の維持の状況により達成度を判断する。				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ <b>廃止</b>					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 原油価格高騰の影響による一時的な緊急支援のため単年度で事業廃止					